

平成 26 年度事業報告書

公益目的事業 1

国内の研究者を対象としたがん薬物療法に関する革新的治療法に対する研究助成及び表彰並びにがん薬物療法に関する先駆的治療法に対する研究助成（定款第 5 条第 1 項第 1 号、第 2 号、第 4 号）

第 8 回研究助成

公募時期	平成 25 年 11 月 1 日～平成 26 年 2 月 21 日
公募方法	ホームページ、ポスター及び「癌と化学療法」誌
応募結果	革新的研究基礎：12 名、革新的研究臨床：4 名 先駆的研究基礎：92 名、先駆的研究臨床：50 名 合計：158 名
助成決定	平成 26 年 5 月 7 日選考委員会で選考、同年 5 月の理事会で承認
助成対象者	革新的研究基礎：1 名、革新的研究臨床：1 名 先駆的研究基礎：7 名、先駆的研究臨床：5 名
助成金額	革新的研究基礎：300 万円、先駆的研究 100 万円 総額 1800 万円
表彰対象者	革新的研究：2 名
贈呈式	平成 26 年 6 月 21 日

第8回 研究助成金贈呈者一覧

平成26年5月20日

がん薬物療法に関する革新的治療法に対する研究助成及び表彰 (革新的研究)

	研究者氏名	所 属 機 関 名
基礎	千葉 滋	筑波大学 医学医療系 血液内科
	研究課題名	RHOA変異を有するT細胞性リンパ腫に特異的な治療薬の開発研究
	受賞理由	Tリンパ腫におけるRHOA変異は申請者が今年同定したもので世界をリードする研究であり、今後、T細胞リンパ腫の新しい治療薬および診断システムの開発が期待できる。
臨床	沖 英次	九州大学大学院医学研究院 臨床医学部門外科学講座 消化器・総合外科
	研究課題名	胃癌の腹膜播種メカニズムの解明とsphere形成を標的とした新しい治療技術の開発
	受賞理由	有効な治療法がない腹膜播種に対して、腹膜細胞形成クラスター秩序の解明から阻害剤開発を試みる革新的研究で、今後、新しい治療法として期待できる。

がん薬物療法に関する先駆的治療法に対する研究助成 (先駆的研究)

	研究者氏名	所 属 機 関 名
基礎	本橋 ほづみ	東北大学 加齢医学研究所 遺伝子発現制御分野
	研究課題名	難治性がんの治療に向けたがん細胞特異的なNr12経路抑制方法の開発
	解良 恭一	群馬大学大学院医学系研究科 がん治療臨床開発学講座
	研究課題名	進行非小細胞肺癌におけるxCT (シスチントランスポーター) 発現のがん薬物耐性機構
	梅津 知宏	東京医科大学 先端分子探索寄附講座
	研究課題名	多発性骨髄腫におけるエクソソーム含有マイクロRNAを標的とした新規治療法の開発
	越川 直彦	神奈川県立がんセンター臨床研究所 がん生物学部
	研究課題名	EphA2断片を標的とした癌抑制シグナルを誘導する新規癌治療薬開発
	祝迫 恵子	京都大学大学院医学研究科 標的治療腫瘍学講座
	研究課題名	肝胆膵領域の難治性固形癌に対する治療法開発を目的とした基礎研究 - iPS細胞を用いた免疫療法を目指して -
	眞田 昌	京都大学大学院医学研究科 腫瘍生物学講座
	研究課題名	骨髄異形成症候群におけるRNAスプライシング機構変異に伴う腫瘍化メカニズムの解明と治療標的としての検討
	福田 晃久	京都大学医学部附属病院 消化器内科
研究課題名	クロマチンリモデリング因子を標的とした膵臓癌の新規分子標的治療の開発への基盤研究	
臨床	廣橋 良彦	札幌医科大学医学部 病理学第一講座
	研究課題名	ヒトがん幹細胞特異的抗原分子OR7C1を標的としたペプチドワクチン療法の開発
	小坂 威雄	慶應義塾大学医学部 泌尿器科学教室
	研究課題名	抗がん剤耐性前立腺癌に対する、がん幹細胞性遺伝子ネットワークを標的とした革新的新規治療戦略
	山本 博幸	聖マリアンナ医科大学 内科学 (消化器・肝臓内科)
	研究課題名	分泌型膜小胞の次世代統合解析に基づく胃癌の薬物療法・超早期診断・予防の革新的一体化
	上久保 靖彦	京都大学大学院医学研究科 人間健康科学専攻医療検査展開学
	研究課題名	造血器悪性腫瘍・固形癌における共通エピジェネティクス機構の解明と万能抗癌剤開発
野尻 崇	独立行政法人国立循環器病研究センター研究所 生化学部	
研究課題名	心房性ナトリウム利尿ペプチドの血管制御による画期的癌治療法の開発	

会誌発刊

会誌「展望」No8 を発刊し、がん薬物療法の研究助成に関連する最新情報等を掲載するとともに、最新がん薬物療法の現状と展望並びに当法人に関する情報を掲載し、無償で配布し、医療関係者の閲覧を依頼した。

刊行時期 平成 26 年 10 月 31 日

刊行部数 約 3000 部

配布対象 医学系・歯学系・薬学系の大学、大学病院及びがん診療連携拠点病院並びに日本癌学会・日本癌治療学会・日本臨床腫瘍学会・日本医療薬学会・日本がん看護学会の評議員

会誌名 「展望」

副題 *Promising Vistas in Cancer Research* No.8 2014

構成

「ごあいさつ」

森山 泰寿 代表理事

現状と展望

「公益財団法人小林がん学術振興会創立 8 年に際して」

杉村 隆 先生

「米国癌法案 40 周年とその後の展開」

大沼 尚夫 先生

「チミジンホスホリラーゼ阻害剤と大腸癌治療への応用」

秋山 伸一 先生

「がん専門薬剤師の職能を活用した先進的チーム医療の実践」

今村 牧夫 先生

表彰及び助成の報告

「RHOA 遺伝子変異を有する T 細胞リンパ腫の病態解明

および本疾患に対する特異的治療薬の開発」

千葉 滋 先生

「胃癌の腹膜播種メカニズムの解明と sphere 形成を標的

とした新しい治療技術の開発」

沖 英次 先生

「第 7 回研究助成の結果報告（要旨）」

「第 5 回がん専門薬剤師、がん薬物療法認定薬剤師海外派遣事業報告」

「第 3 回がん専門看護師海外研修事業報告」

法人情報

「平成 25 年度事業報告」

「第 8 回 研究助成金受領者一覧」

「第 8 回 研究助成金贈呈式写真」

* 参考 研究助成（第 1～8 回）の応募数と助成者数の推移

「第 6 回 がん専門薬剤師、がん薬物療法認定薬剤師海外派遣の助成者一覧」

「第 4 回がん看護専門看護師海外研修の助成者一覧」

「評議員、役員等及び選考委員名簿」

「第9回小林がん学術振興会研究助成応募要項」

第9回研究助成

公募時期	平成26年11月4日～平成27年2月20日
公募方法	ホームページ、ポスター及び「癌と化学療法」誌等にて公募
応募結果	革新的研究基礎：7名、革新的研究臨床：7名 先駆的研究基礎：90名、先駆的研究臨床：53名 合計：157名
助成決定	平成27年5月13日の選考委員会にて選考、同年5月の理事会で審議決定
助成対象者	革新的研究：2名、先駆的研究：10名
助成金額	革新的研究：300万円、先駆的研究100万円、総額1600万円
表彰対象者	革新的研究：2名
贈呈式	平成27年6月20日（予定）

公益目的事業2

アジア地域の研究者を対象としたがん治療分野のがん薬物療法におけるめざましい社会的貢献に対する表彰（定款第5条第1項第4号）

第3回助成

公募時期	平成25年8月1日～平成25年10月31日
公募方法	当法人、アジア臨床腫瘍学会、及び第10回アジア臨床腫瘍学会ホームページ
応募結果	応募総数：13件（5ヶ国） 選考対象総数：8件
表彰者の決定	平成26年1月26日の選考委員会で選考、同年1月31日の理事会（みなし）で決定
助成金額	100万円（1件につき） 総額200万円
表彰式	平成26年5月2日：第11回アジア臨床腫瘍学会（台北：台湾）で開催

第4回 Kobayashi Foundation Award 選考委員会

開催時期 平成27年3月17日

開催場所 丸ビルホール&コンファレンススクエア Glass Room

議案 第4回 Kobayashi Foundation Award 公募内容及び方法について

第4回 Kobayashi Foundation Award

Part1: Award for the Researchers

アジア地区の研究者を対象に、がん薬物療法に関して基礎または、臨床ですぐれた研究成果を残した研究者に対し、表彰を行う。(100万円、1件)

Part2: Award for the healthcare professionals or medical teams

アジア地区で、がん薬物療法分野においてすぐれた社会貢献をした医師、薬剤師、看護師等のメディカルチームに対し、表彰を行う。(50万円、2件)

公益目的事業3

がんの専門的な知識、技能を有する薬剤師、看護師を対象とした最新のがん薬物療法分野における継続教育に関する助成(定款第5条第1項第5号)

公益目的事業3-1 がん薬剤師継続教育助成

第6回がん専門薬剤師、がん薬物療法認定薬剤師海外派遣に対する助成

助成内容 国際シンポジウムの参加及び米国がん専門病院での実地研修等の助成

公募時期 平成26年1月6日～平成26年3月14日

公募方法 当法人及び日本病院薬剤師会、日本医療薬学会のホームページ等にて公募

応募結果 応募件数：12件

助成決定 平成26年4月14日の選考委員会で選考、5月の理事会で審議予定

助成対象者 がん専門薬剤師、がん薬物療法認定薬剤師 5名

助成金総額 1名45万円、総額225万円

(五十音順)(敬称略)

① 九州大学病院	薬剤部	末次 王卓
② 国立がん研究センター東病院	薬剤部	鈴木 真也
③ 琉球大学医学部附属病院	薬剤部	鈴木 毅
④ 社会医療法人厚生会木沢記念病院	薬剤部	平出 耕石

研修内容 米国がん専門病院 (Memorial Sloan-Kettering Cancer Center) での実地研修ならびに国際シンポジウム (The Chemotherapy Foundation Symposium) に参加することにより、がんの薬物療法の理解を深めるとともにがん専門薬剤師、がん薬物療法認定薬剤師の役割等の情報を収集する。

研修期間 平成 26 年 11 月 3 日～平成 26 年 11 月 9 日

薬剤師学術講演会の開催

開催日時：平成 27 年 1 月 30 日 18 時 20 分～20 時 15 分

開催場所：ベルサール八重洲 3 階「Room 2、3」

開催目的：がん専門薬剤師、がん薬物療法認定薬剤師の海外派遣事業助成者の継続教育および当該事業の認知度向上ために学術講演会を開催する。

開催内容 (プログラム)

開会の挨拶：一般社団法人 日本病院薬剤師会会長 北田光一先生

講演 Part1 (がん専門薬剤師、がん薬物療法認定薬剤師海外研修報告)

司会：NTT 東日本関東病院 薬剤部長 折井 孝男 先生

演者 平出 耕石 先生：木沢記念病院 薬剤部

末次 王卓 先生：九州大学病院 薬剤部

宮澤 真帆 先生：がん感染センター都立駒込病院 薬剤部

鈴木 真也 先生：国立がん研究センター東病院 薬剤部

鈴木 毅 先生：琉球大学医学部附属病院 薬剤部

講演 Part2 (特別講演：大腸癌外来化学療法における薬剤師の重要性)

司会：一般社団法人 日本病院薬剤師会専務理事 遠藤 一司 先生

演者 国立がん研究センター東病院 消化管内科 坂東 英明 先生

参加者：60 名 (関東地区のがん専門薬剤師、がん薬物療法認定薬剤師)

がんの専門的知識を有する薬剤師に対する資質向上のための継続教育に関する助成

助成内容

がんの専門的知識を有する薬剤師の資質向上のための継続教育の一環として国際シンポジウムを新しい事業として行う。この事業を実施するに当たり、この事業を実施するにふさわしい法人かどうか、当法人の専門家 (選考委員) による審査の上、理事会で承認し、情報公開の後に、当該法人に対し助成を行い、がんの薬物療法に関する国際シンポジウムを新しい事業として行う。

開催時期 平成 26 年 7 月 12 日
助成対象 日本医薬品情報学会
助成金額 100 万円
結果報告書等 10 月 31 日提出済

平成 27 年度がん専門薬剤師、がん薬物療法認定薬剤師海外派遣事業事に対する助成

がんの専門的知識を有する薬剤師に対する資質向上のための継続教育としてがん専門薬剤師、がん薬物療法認定薬剤師海外派遣事業事を行う法人に対して助成を行う。

助成内容 がん専門薬剤師およびがん薬物療法 認定薬剤師に対して行う海外派遣事業（国際シンポジウムの参加及び米国がん専門病院での実地研修）を行う法人に対する助成

公募時期 平成 26 年 7 月 1 日～平成 26 年 7 月 31 日
公募方法 当法人のホームページにて公募
応募結果 応募件数： 1 件
助成決定 平成 26 年 8 月 11 日の選考委員会で選考、8 月 29 日の理事会（みなし）で決定
助成対象者 一般社団法人日本病院薬剤師会（会長 北田光一）
助成金額 200 万円
助成金交付時期 平成 27 年 4 月

公益目的事業 3-2 がん看護師継続教育助成

第 4 回がん看護専門看護師海外研修助成

助成内容 米国がん専門病院での実地研修及び情報収集等の助成
公募時期 平成 26 年 1 月 6 日～平成 26 年 2 月 28 日
公募方法 当法人及び日本がん看護学会のホームページ等にて公募
応募総数 8 件
助成決定 平成 26 年 3 月 17 日の選考委員会にて選考、3 月 17 日の理事会で決定
助成対象者 がん看護専門看護師 4 名

- | | | |
|-----------------|-----|--------|
| ① 静岡県立総合病院 | 看護部 | 鈴木 かおり |
| ② 大阪市立大学医学部附属病院 | 看護部 | 鶴田 理恵 |
| ③ 藤枝市立病院 | 看護部 | 水島 史乃 |

	④ 滋賀県立成人病センター	看護部	吉田 智美
助成金額	1名 50万円 総額 200万円		
研修内容	米国がん専門病院 (UCSF Medical Center、Stanford Medical Center) において、CNS、NP 等とのがん看護に関する実地研修及びワークショップを行うことにより、がん看護の理解を深めるとともにがん看護 CNS、NP の役割等の情報を収集する。		
研修期間	平成 26 年 9 月 6 日～平成 26 年 9 月 13 日 実施		

平成 27 年度がん看護専門看護師海外研修事業に対する助成

がんの専門的知識を有する看護師に対する資質向上のための継続教育としてがん看護専門看護師海外研修事業を行う法人に対して助成を行う。

助成内容	がん看護専門看護師に対して行う海外研修事業（米国がん専門病院での実地研修）を行う法人に対する助成
公募時期	平成 26 年 7 月 1 日～平成 26 年 7 月 31 日
公募方法	当法人のホームページにて公募
応募結果	応募件数：1 件
助成決定	平成 26 年 8 月 12 日の選考委員会で検討、8 月 29 日の理事会（みなし）で決定
助成対象者	日本がん看護学会
助成金額	200 万円
助成金交付時期	平成 27 年 4 月

II 法人運営（理事会・評議員会）

『平成 25 年度評議員会』定時評議員会

開催時期	平成 26 年 6 月 16 日
開催場所	京阪大手町ビル 1 階 プレテンルーム
議案	平成 25 年度事業報告および平成 26 年度事業経過報告、平成 26 事業計画書、収支予算書並びに資産調達及び設備投資の見込みを記載した書類報告、平成 25 年度計算書類及びこれらの附属明細書承認、平成 25 年度収支計算書及び財産目録承認、公益財団法人大阪癌研究会との合併の承認、定款変更の承認

『平成 26 年度評議員会』臨時評議員会（決議の省略）

開催日時 平成 26 年 7 月 31 日
議 案 理事候補 4 名の選任の承認

『平成 26 年度評議員会』臨時評議員会（決議の省略）

開催日時 平成 26 年 11 月 7 日
議 案 定款変更の承認

【第 20 回理事会】

開催時期 平成 26 年 5 月 19 日
開催場所 コンファレンススクエア エムプラス ルーム A
議 案 平成 25 年度事業報告、その他の件（第 8 回贈呈式、会誌「展望」第 8 巻）
平成 25 年度計算書類及びこれらの附属明細書承認、平成 25 年度収支計算
書及び財産目録承認、第 8 回研究助成金贈呈候補者承認、第 6 回がん専門
薬剤師及びがん薬物療法認定薬剤師海外派遣候補者承認、大阪癌研究会と
の合併の承認、定時評議員会招集承認、代表理事の職務執行状況の報告、そ
の他（第 21 回理事会について）

【第 21 回理事会】

開催時期 平成 26 年 6 月 21 日
開催場所 経団連会館 5 階 507 号室「平安の間」
議 案 選考委員会規定の改定案の承認、その他（今後の理事会の日程等）

【第 22 回理事会】（決議の省略）

開催時期 平成 26 年 7 月 10 日
議 案 公益目的事業 3-2 の選考委員候補 2 名の選任の承認

【第 23 回理事会】（決議の省略）

開催日時 平成 26 年 7 月 15 日
議 案 公益目的事業 3-2 の選考委員候補 1 名の選任の承認

【第 24 回理事会】（決議の省略）

開催日時 平成 26 年 8 月 15 日
議 案 代表理事の選定

【第 25 回理事会】（決議の省略）

開催日時 平成 26 年 8 月 29 日

議 案 公益目的事業 3-1（平成 27 年度がん専門薬剤師、がん薬物療法認定薬剤師
海外派遣助成事業）助成候補法人の承認、公益目的事業 3-2（平成 27 年度
がん看護専門看護師海外研修助成事業）助成候補法人の承認

【第 26 回理事会】

開催日時 平成 26 年 11 月 17 日

開催場所 丸ビルホール&コンファレンススクエア Glass Room

議 案 平成 26 年度事業経過報告、大阪癌研究会との合併による事業変更に伴う
定款改定について、選考委員会規定の改定の承認、代表理事の職務執行状
況の報告、次回の理事会の日程

【第 27 回理事会】（決議の省略）

開催日時 平成 26 年 12 月 19 日

議 案 選考委員会規定改定の承認、公益目的事業 4 選考委員候補 9 名の承認
の件

【第 28 回理事会】

開催日時 平成 27 年 3 月 23 日

開催場所 丸ビルホール&コンファレンススクエア Glass Room

議 案 平成 26 年度事業経過報告、大阪癌研究会との合併に関する報告、平成 27
年度事業計画等の承認、公 1 選考委員 9 名の選任の承認、公 2 選考委員 7
名の選任の承認、公 3-1 選考委員 5 名の選任の承認、公 3-2 選考委員 4 名
の選任の承認、代表理事の職務執行状況の報告、次回の理事会の日程